

youyou

遙々

For solo Shakuhachi

「2018 国際尺八コンクール in ロンドン課題曲」

Compose

Satoko Maeda

youyou

遙々

For solo Shakuhachi

「遙々 (youyou)」とは「遠く離れている」(永遠に向かいて)という意味です。

7年前に日本を襲った地震と津波のような自然災害のみならず、国家と国家、民族と民族などの争いで多くの人達が傷つき亡くなっています。我々音に携わる者として、いったい何ができるのかと考えてみると、人間の慟哭を音に転ずるしかないかと思えます。

この曲は、自然と共鳴できる尺八の音を広大な天にむかって高くとどろかせてほしい、というそんな想いを音にしました。尺八が一体何を訴えかけるのか。それぞれの奏者の想いを五線譜の一音にこめて各自の音の世界を創りあげてほしいと思います。

尺八の一音は、遠く離れて逝ってしまった人々に、それを包む天と地に、今生きている私たちの現実きつと響きわたることでしょう。


作曲 前田智子

演奏上の注意

*強弱記号や速さなどは必要なものだけ書いておりそれ以外の演奏は自由に奏してよい

*全体として音の拍数のこだわりより空間を重んじて自由に演奏されてよいが1音1音の音色、装飾音、ポルタメント、多種多様のユリ、すべて演奏者は、尺八らしい演奏を任意に考え工夫することを望みます。ただし音の音価は著しく違わないこと。(3分を超えないこと)

*この曲は1尺8寸用に書かれていますが、演奏者は各自移調して長さの違う尺八で演奏しても可。

フェルマター	任意の長さを表す
V	任意の間を表す
(poco accel.)	任意で少し急いでも良い
→	任意の回数を奏する
	息の量をあらわす

楽語(Terms)

Grandioso (grandly)

Sussurrando (whisperingly, murmuringly)

Suffocate (stuff or pack the breath into the Shakuhachi)

Spandendo (gradually increase in both volume and strengt)

おおらかに 壮大に 豪壮に

ささやくように つぶやくように

息をつめるように

音量をだんだん豊かにして力強く

前田智子（まえださとこ）プロフィール

宮城会全国箏曲コンクール作曲部門、国立劇場作曲コンクール、文化庁舞台芸術創作奨励作曲コンクール、「アジア音楽祭メルボルン」「変絃自在・野坂操壽×沢井一恵」各コンクールに入賞入選。ドイツのケルン日本文化会館、ロマネスク音楽祭、シュレスビヒ音楽祭など海外で多数の作品を発表。特に弦・尺八曲の「鶯娘」は内外で100回以上の再演がなされ、尺八の芸術性を広く知らしめたことで高い評価を得る。2011年国際尺八コンクールの課題曲を作曲。日本作曲家協議会々員。作曲家グループ邦楽2010に所属

遙々 youyou

— For solo Shakuhachi —

Grandioso

尺八
Shakuhachi

♩ = 76

(poco accel. →)

mf

mp

a tempo

5 *p*

9 *mf*

accel. → a tempo port.

port.

A 13 *mf* *mp* *f*

(poco accel. →)

17 (poco accel. →) a tempo *p*

B Suffocato

21 コロコロ(karakara) *mp* *mf* *f* *p*

accel. → ユリ(yuri) カラカラ(karakara) Sussurrando

24 *f* *p* *f* port.

C 27 *mf* accel. →

32 Spandendo *ff* *sf* *ff* *p*

ムラ息(muraiki) accel. →

36 a tempo port.

ff *p*